

# 全国学力・学習状況調査の結果について

今年度の全国学力・学習状況調査について、学校としての結果をまとめました。課題と改善方法も含めてお知らせいたします。また、全国平均を下回っている項目については、適宜授業で取り組み、児童の理解を深めるとともに技能等も習熟させていくようにいたします。

なお、この結果は6年生だけでなく本校児童の傾向としてとらえ、授業改善等に生かしていきます。

## 【米里小学校 国語】 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p><b>【区分及び領域】</b></p> <p>主として「知識」に関する問題(A)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□「話すこと・聞くこと」 全国平均に比べ、ほぼ同程度であるが、下回っている。</li> <li>□「書くこと」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>□「読むこと」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>□「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」 全国平均と比べ、下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分の考えを明確に表現するために文章全体の構成の効果を高めて書くこと。</li> <li>●目的に応じて中心となる言葉や文をとらえ、段落相互の関係を考えて文章を読むこと。</li> <li>●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中にも正しく使い書くこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えを具体化して相手の理解を促すことができるかを判断しながら、段落構成を工夫して書けるように指導する。</li> <li>○全体の構成を把握しながら、目的に応じて自分が必要とする情報がどこにどのように書かれているかを捉えて読む活動の充実</li> <li>○漢字の習得練習の時間を増やすと共に、普段使う文章の中で漢字を使用するよう計画的に指導する。</li> </ul>
<p>主として「活用」に関する問題(B)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□「話すこと・聞くこと」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>□「書くこと」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>□「読むこと」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>○「目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読む」については、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして詳しく書くこと。</li> <li>●目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ自分の考えを明確にしながら読むこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文章を書く際に、事実と感想、意見などを区別することを意識させ、目的に応じて内容の中心をわかりやすく書く活動の充実。</li> <li>○文章の内容を的確に押さえ要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえたりしながら、自分の考えを明確にして読む活動の充実。</li> </ul>

小学校  
国語

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【区分及び領域】</p> <p>主として「知識」に関する問題(A)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□「数と計算」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>○除法を表すことができる二つの数量の関係を理解しているでは、全国平均とほぼ同程度であるがやや下回っている。</li> <li>□「量と測定」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>□「図形」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>○円周率の意味について理解しているでは、全国平均を上回っている。</li> <li>□「数量関係」 全国平均に比べ、下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●除数が1より小さい小数である場合でも除法を用いることを理解している。</li> <li>●小数の除法の意味を理解している。</li> <li>●示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現することができる。</li> <li>●直径の長さや円周の長さの関係について理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小数の除法の意味についての理解を深め、それらを用いることができる指導の充実。</li> <li>○横・縦・高さの三つの要素がどのように表されているのかを図と関連付けて捉えることができる指導の工夫。</li> <li>○作業的・体験的な活動を通して、直径の長さや円周の長さの関係について理解できる指導の充実。</li> </ul>
<p>主として「活用」に関する問題(B)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□「数と計算」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>□「量と測定」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>○示された情報を解釈し、条件に合う時間を求めることでは、全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている。</li> <li>□「図形」 全国平均に比べ、下回っている。</li> <li>□「数量関係」 全国平均に比べ、下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●図形の構成要素や性質を基に、集まった角の大きさが360度になっていることを記述できる。</li> <li>●メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目し解釈したことを数や言葉で記述できる。</li> <li>●複数の情報を関連付けて論理的に考察し、数学的に表現したり、適切に判断したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図形の観察、構成の活動を通して、図形の構成要素などの位置関係に着目し、理解を深め、表現できる指導の工夫。</li> <li>○グラフの特徴を複数の観点で捉えて情報を読み取り、解釈したことを表現できる指導の充実。</li> <li>○複数の情報を関連付けて論理的に考察し、式や答えの意味などの根拠を明確にしながらか説明できる指導の工夫。</li> </ul>

# 【米里小学校 理科】

## 教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

### 本校の概要

#### 【領域】

- 「物質(粒子)」  
全国平均に比べ、下回っている。
- 「エネルギー」  
全国平均に比べ、下回っている。
- 「生命」  
全国平均に比べ、下回っている。  
○骨と骨のつなぎ目について、科学的な言葉や概念を理解しているでは、全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている。
- 「地球」  
全国平均に比べ、下回っている。

### 今回の調査における課題

- 物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを、食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用すること。
- 乾電池のつなぎ方を変えると電流の向きが変わることを実際の回路に適用すること。
- 電流の流れ方について、予想を確かめた時に得られる結果を見通して実験を構想し、実験結果からより妥当な考えに改善すること。
- 動植物の実験観察を通して、問題に適した視点で分析できるようにし、科学的な言葉や概念を理解したり、実際の自然や日常生活などに適用して考えたりすることができる。
- 堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解している。
- 土地の浸食について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通した実験を構想できる。

### 改善の方向

- 学んだことを既習や生活経験と関係付けて適用したり、実験結果を基に分析し、問題に正対した考えを表現したりする指導の充実。
- 学習を通して明らかになった性質や働きを活用し、ものづくりに適応したり、必要に応じて工夫・改善できたりする指導の充実。
- 自らの予想や仮説を基に実験計画を立て、予想が確かめられた場合に得られる実験結果を見通すなどの指導の工夫
- 主体的に問題解決の活動を通して獲得した知識を自然や日常生活などの他の場面に適応して考える際に図や模型を用いる等の学習の工夫。
- 地球の領域における目的に合わせた観察・実験を構想したり、得られた結果を基に「事実」と「解釈」を示しながら理解したりできるような活動の充実。